

# 第140回 理学部コロキウム

## 建設事業は「地盤と地下水」から – 地質調査業の役割 –

株式会社 日さく新潟支店 地質調査部 佐藤 壽則



**日時：7月24日（水）16:30～17:40（紹介・質疑応答含む）**

**場所：B303講義室（対面）**

終了後、懇親会を予定しています。詳しくは小西 ([hkonishi@geo.sc.niigata-u.ac.jp](mailto:hkonishi@geo.sc.niigata-u.ac.jp)) まで。

本年1月1日に発生した能登半島地震では、地盤の液状化災害があらためて注目されました。建物だけ立派にしても地盤が軟弱なままでは、砂上の楼閣と同じであることを目の当たりにしました。日常生活を支える社会資本の整備・建設事業では、このような事態にならないよう、様々な対策が施されています。その中で、地盤や地下水の各種情報を取得する「地質調査」は重要な位置づけにあります。本講では、一般市民にはあまり馴染みのない「地質調査」という仕事にスポットを当て、その内容や役割について紹介します。

問い合わせ先：長束俊治 ([natsuka@bio.sc.niigata-u.ac.jp](mailto:natsuka@bio.sc.niigata-u.ac.jp))